

2 答弁書

※記載例は 43, 44 ページ

事件番号 秋労委 年（不）第 号

年 月 日

秋田県労働委員会会長 あて

被 申 立 人
所在地
名 称
代表者職氏名

答 弁 書

本事件について、被申立人は次のとおり答弁します。

- 1 請求する救済内容に対する答弁
- 2 不当労働行為を構成する具体的事実に対する答弁
（申立書に記載されている項目に従って、それぞれの事実に対して「認める」「否認する」あるいは「不知」等を記載し、さらに、それについての被申立人の主張（理由）を記載）

3 労働争議あっせん・調停・仲裁申請書

※記載例は 45, 46 ページ

労働争議 調停 仲裁 あっせん 調停 申請書							
年 月 日 秋田県労働委員会会長 あて (申請者) 所在地 名 称 代 表 者 (役職・氏名) 電話番号 次のとおり、貴労働委員会に を申請します。							
関 係 当 事 者	使 用 者	主たる事務所の所在地					
		会社名及び代表者の役職氏名					
		事業の種類別					
		関係事務所の所在地、名称、従業員数					
	組 合	組合の所在地					
		組合名及び代表者の役職氏名					
		組合結成年月日		組合員数			
		上部団体の名称					
交渉開始年月日		年 月 日	最終交渉日	年 月 日	交渉回数	回	
事項							
1 争議行為を伴っている場合、その概要							
2 労働協約の労働委員会申請条項の有無							
3 仲裁申請の場合 (1) 労使選定仲裁委員の氏名 (2) 労使指名代表委員の氏名							

申 請 に 至 る ま で の 交 渉 経 過

[illegible]

個別労働関係紛争のあっせん申請書

年 月 日

秋田県労働委員会会長 あて

住所又は事業所の所在地
氏 名
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

次のとおり、個別労働関係紛争のあっせんを申請します。

事業主	事業所の所在地等	TEL ()		
	事業所の名称・氏名等 (法人にあっては名称及び代表者の役職・氏名)			
	事業の種類	従業員数	名	
労働者	住 所	TEL ()		
	氏 名			
	雇用形態	勤続年数		
あっせん事項				
当事者の主張	(労働者)	(事業主)		
申請に至るまでの交渉経過				

- (注)
- ・この申請書(写し)は、被申請者にあっせん申請があったことを通知する際に渡しますので、御了承ください。
 - ・記載事項に被申請者に知られたくない項目がある場合、お申出ください。
 - ・「申請に至るまでの交渉経過」は、あっせん申請に至るまでの経緯や交渉内容について、日付順に簡潔に記載してください。
 - ・各欄に書ききれない場合は、別紙に記載してください。

5 労働組合資格審査申請書

※記載例は 48 ページ

年 月 日

秋田県労働委員会会長 あて

組 合 名
代表者職氏名

労働組合資格審査申請書

当組合は、資格決定（証明）を得たいので、次により申請します。

1 申請理由

2 組合の状況

組合事務所の 所在地			
会社の事業所名と その代表者名			
会社の事業の種類			
従 業 員 数		組 合 員 数	
加入上級組合名			
組合専従者数		同一事業所に 2 組合存在の有無	有 無
支部分会がある 場合その各名称			

3 提出書類（証拠資料）

組合規約、労働協約、組合の会計関係書類、組合役員名簿、非組合員の範囲一覧表、組合の組織一覧表、経費援助等に関する使用者の証明書、その他参考資料